

授業科目 看護教育論	科目概要・形式 2単位30時間(15コマ) 講義科目	配当年次 博士前期1年次 前期開講	オンライン参加 <input type="checkbox"/> ・不可 (下記6参照)
科目責任者	藤本 真記子		
担当者	藤本 真記子		
1. 科目のねらい・目標 ねらい 専門看護師、教員、あるいは臨床で教育の役割を担う看護者に必要な基礎的知識・技術を理解する。 達成目標 1) 看護基礎教育、継続教育の現状と課題を説明することができる 2) 対象に合わせた教育・指導を展開できる基礎的知識と技術を理解し、具体的な方略を考案できる。			
2. 授業計画・内容 第1・2回 看護基礎教育の現状と課題 第3・4回 看護継続教育の現状と課題 第5・6回 教育の展開方法 ①学ぶ対象を知る 第7・8回 教育の展開方法 ②何を学ばせるのか、どう学ばせるか 第9・10回 教育展開の実際と評価 ①指導計画の作成 第11・12回 教育展開の実際と評価 ②指導案の作成と授業準備模擬授業の展開 第13・14・15回 教育展開の実際と評価 ③模擬授業実施と評価 ※事前課題があります。資料作成のうえ、発表してもらい、討議しながら進める予定です。			
3. 教科書、参考書 (参考書) ・杉森みど里・舟島なをみ著：「看護教育学 第8版」医学書院、2024年、ISBN978-4-260-53365 ほか授業で紹介します			
4. 成績評価方法 1) 各回の課題発表資料およびプレゼンテーション、ディスカッション参加状況 (50%) 2) 指導案及び模擬授業、修正指導案 (50%)			
5. 受講要件 なし			
6. 社会人学生に対する配慮 履修者の状況によっては、講義日時、遠隔授業の実施も考慮します。			
7. その他 第13～15回の模擬授業実施と評価は、対面による授業を基本とします。			